

Hitotsuyama Racing

Press release - 2011. 0526 - 002

2011年5月26日

Audi R8 LMS の C ドライバーにマイケル・キム選手を起用

2011年、Hitotsuyama Racing はスーパー耐久シリーズ ST-X クラス参戦にあたり、A ドライバー（プラチナドライバー）に藤井 誠暢選手を、B ドライバーに都筑 晶裕選手を起用することを既に発表しておりますが、新たに C ドライバーとしてマイケル・キム選手を起用いたします。

マイケル・キム選手は 2009 年ポルシェ・カレラカップ・ジャパン B クラスにおいてシリーズチャンピオンを獲得、2011 年には SUPER GT300 クラスにステップアップしました。SUPER GT デビューレースとなる FUJI GT400km RACE では豪雨の中、大荒れのレースを安定したペースで走り切り、ポイント獲得を果たしています。

ファンの皆様に Audi R8 LMS の勇姿をお見せできるよう、3 選手とともに第 1 戦 菅生に臨む次第でございます。ご声援よろしくお願い申し上げます。



■マシン概要

Machine :	Audi R8 LMS
Engine :	90° V10
Displacement :	5,200cc
Power :	500hp
Torque :	500Nm
Transmission :	Sequential 6-speed gearbox
Tyre :	Front 29/66-18 Rear 31/71-18
Weight :	1,300kg

■チーム体制

Team :	Hitotsuyama Racing
Director :	一ツ山 幹雄
Car No :	21
Driver :	藤井 誠暢／都筑 晶裕／マイケル・キム
Maintenance :	NOVA ENGINEERING